

図書だより

図書館よも～よ ☎582-5388

今月のおすすめ 読書のすすめ



◆遅読のすすめ 齋藤 孝：著（SB Creative）

「遅読」をすることの意義と効用、その技術が解説されています。

コスパ・タイパの時代、情報はとめどなく流れ、次から次へと新しいものが現れては消えていきます。そんな慌ただしい日常のなかで、あえて立ち止まり、ゆっくりと読むことを読書の大家である著者がおすすめしています。たとえば旅行に出かけたら、足早に観光名所を巡るのではなく、町の空気を吸い、風景を見つめ、記憶を自分の奥深くにまで探しに行くような方法があります。読書でも同じように一冊一冊の本を丁寧に読み、じっくり付き合うことでしか得られないものが確かにあります。人生と読書を重ね、速さではなく深さを求めて、読書の秋にじっくり本を読んでみませんか。

著者おすすめの遅読に向いている本はジャンル別で作品ごとに引用文付きで紹介されています。



一般書



児童書

◆クロニクル 千古の闇 9 兄弟のきずな ミシェル・ペイヴァー：作 さくま ゆみこ：訳（評論社）

イギリスの作家ミシェル・ペイヴァーによる紀元前4000年の太古の森を舞台とした物語です。今から約6000年前の北欧の森が舞台で、人はまだ文字も金属も車輪も持たず、小さな氏族のまとまりで野営し、狩猟採集生活を送っています。そんな中で孤児になった12歳の少年とオオカミが力を合わせて助けあいながら生きのびていく物語です。野性の中で取り戻せる「生きる力」は、闇の中で光に向かって歩いている若者たちを思わせます。

作者はアイスランドやノルウェーに旅をして物語の構想を練り上げ、緻密な取材に基づいてこのシリーズを執筆し、6巻目『決戦のとき』でイギリスの優れた児童文学に贈られるガーディアン賞を受賞しています。壮大な物語シリーズにふさわしい、堂々の完結編です！

Information

歴史だより

絶賛発売中！ 歴史漫画「半田銀山昔語り」

漫画界の巨匠・安彦良和さんが桑折町のために描き下ろした漫画「半田銀山昔語り」を、9月7日に発刊しました。本作品は、明治時代以降の半田銀山の再興について、安彦さんの曾祖父・兵太郎さんを中心に自身のルーツを描いた内容で、巻末には詳細な歴史解説も掲載しています。1冊2,000円で、1人2冊まで、旧伊達郡役所と桑折町教育委員会（役場3階）の2か所で購入できます。



本だいすき！
桑折町の
よみきかせ活動

最近のよみきかせの様子▶
こおり青空こども園にて
町の司書さんが絵本を厳選！



圧倒的蔵書数

桑折町ファミリー文庫活動

子どもたちが絵本に出会うきっかけづくりとして、一緒に活動してくれる方を募集しています。

読み聞かせが初めてでも大丈夫！

現在、町内では3つのボランティア団体が活動しています。

絵本を通じて桑折町の子どもたちの「豊かな心を育む」活動に、ぜひご参加ください！

問 桑折町役場 教育文化課 生涯学習係
024-582-2403



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

桑折の夜空を見上げて 星空観察会

こおりキッズスクール&成人講座合同講座「星空観察会」が、8月23日にイコーゼ！で行われ、95人が参加しました。「星空コーディネーター」の杉中慎さんを招き、屋内での映像鑑賞会と、屋外で行う星空観察会の2本立てで行いました。

まず、映像鑑賞会では、多目的スタジオをプラネタリウムのように暗くして、まるで「宇宙旅行」のような気分になりました。講師が語る星座の物語に耳を傾けながら、子どもから大人まで、星々に思いを馳せていました。その後、ふれあい公園に移動して星空観察を開始します。「あの星はどこかな」とつぶやけば、講師がすぐに指し示してくれます。そして、ゆっくりと夜空を動く光をいくつも発見。現代は夜空も渋滞しているのでしょうか？想像以上に多い「人工衛星」の存在に驚きます。蒸し暑い日でしたが、涼しげにきらきらと輝く星のおかげで、さわやかな気分になれた夜でした。



バスでおでかけ 夏休み最後のバスツアー

キッズスクール「バスでおでかけ～見学ツアー～」が8月19日に行われ、会員18人が白石・蔵王方面を訪れました。最初に国指定文化財「小原の材木岩」を見学し、その雄大さに感動。氷室にも入りました。続いて、宮城県最大の「七ヶ宿ダム」では、涼しい監査路を見学。「七ヶ宿水と歴史の館」で昼食を楽しみ、最後は「コカ・コーラボトラーズ蔵王工場」で製造工程を学び、できたての飲み物を味わい、夏休み最後のツアーを満喫しました。



技術やマナーを学ぶ こおり町民ゴルフ教室

町在住・在勤者を対象とした「こおり町民ゴルフ教室」が、8月17日から9月14日にかけて、だてごるふ練習場で行われました。町スポーツ協会加盟のゴルフクラブ会員が講師となり、初心者・経験者あわせて7人の参加者に、レッスンを実施。9月21日には、パーシモンカントリークラブでラウンドレッスンを行い、練習の成果を確認しました。技術はもちろん、エチケットやマナー、楽しさも学び、参加者は「初めてでも楽しくラウンドを回れた」と話していました。



危険が潜むのはどこ？ 高齢者に多い家庭内の事故

成人講座「高齢者に多い家庭内の事故」が8月6日、イコーゼで行われ26人が参加しました。当日は、県消費生活課消費者教育コーディネーターの根本弓月さんを講師に、高齢者が転倒した場合の影響と転倒する原因を家の場面ごとに学びました。また、安全な電化製品の使い方や室内での熱中症の予防などについても、実際の映像を見ながら学びました。参加者からは「部屋の配置を見直したい」「家族にも教えたい」との感想が寄せられました。